【樹木の部屋】

ヒメノウゼンカズラ
（ノウゼンカズラ科ヒメノウゼンカズラ属　Tecoma capensis ）

和名：ヒメノウゼンカズラ（姫凌霄花）　　別名：　　英名：Cape honeysuckle

ゴマノハグサ目　常緑半蔓性低木　　原産地：南アフリカ

花言葉：愛らしい　　花の色：　橙、黄

← 写真-１　ヒメノウゼンカズラ
撮影日：2018 年 04 月 26 日
撮影場所：サントリーニ島
(ギリシャ)にて
撮影者：M　さん

↘ 写真-２　ヒメノウゼンカズラの葉
撮影日：2018 年 04 月 26 日
撮影場所：サントリーニ島
(ギリシャ)にて
撮影者：M　さん

↑ 写真-３　ヒメノウゼンカズラの花
撮影日：2018 年 04 月 26 日
撮影場所：サントリーニ島(ギリシャ)にて
撮影者：M　さん

サントリーニ島のワイン博物館を訪れた際、本館入り口の花壇に植栽されていました。

葉は長さ 10 ㎝くらいの奇数羽状複葉で、5～9 小葉からなります。小葉の形は広卵形から卵形で上半分に不規則なギザギザがあり、頂小葉が最も大きくなります。

花は頂生の密な円錐か総状花序につき、萼は鐘形で先が5つに分れます。また、花冠は漏斗状で2唇形となり、花筒部はわずかに曲がり、雌蘂と 4 本の雄蕊は花冠から外に飛び出しています。

花色は橙赤色ですが、黄色の品種もあります。長く伸びる枝を利用してフェンスや棚に絡ませたり、ポール仕立てや生け垣にもできるそうです。